

2000年噴火の避難所体験を次世代に



約50名の中学生が参加しました

2000年の有珠山噴火から15年が経過し、次期噴火への備えが必要とされています。

そこで1977年噴火の8月7日に合わせ、洞爺湖町教育委員会と「避難所開設体験学習会」実施委員会が主催し、中学2年生を対象とした「避難所開設体験学習会」が開催されました。

洞爺湖有珠山マイスターの荒町美紀さんの講話では、避難所では、プライバシーの確保や体調管理が難しかったこと、高校生が子どもの相手をしてくれてとても助かったことなど、実際の避難所での体験が伝えられました。

参加した中学生からは、「避難所生活は思った以上に大変そう」「中学生にもできること(小さい子どもの遊び相手等)があると思ったので、自分にできることを考えたい」「思いやりを持つことが大事だと思った」という感想が聞かれました。

オリジナル
エコバック

「大地のポケット」で世界ジオパークの町をPR!

洞爺湖周辺の実り豊かな大地を、もっとPRしたい!ということから生まれたオリジナルエコバック「大地のポケット」。日本屈指の鞆製造地である兵庫県豊岡市(山陰海岸ジオパーク)の職人が仕立て、1点ずつシリアルナンバーを付けた世界に一つだけの仕様です。

洞爺湖有珠山ジオパークの大地の物語と、山陰海岸ジオパークの鞆職人の技術が結びついて完成したこのバックを、来年2月まで、**毎月抽選で5名の方**にプレゼントします。

ぜひ、このバックを使って「世界ジオパークの町」のPR役になってください!ご希望の方は、ハガキもしくはファックスで、下記内容に回答の上、ご応募下さい。9月分の締切は10月9日の消印まで有効です。当選は発送をもってかえさせていただきます。なお、一度当選された方は対象となりませんのでご留意下さい。



内側にはシリアルナンバーのタグ付き。

1. 応募者のお名前
2. 連絡先電話番号
3. お届け先ご住所(洞爺湖町内に限ります)
4. ジオクイズ

「中島(大島、饅頭島、観音島、弁天島)は、どうやってできた島?」
(下記①～③から正解と思うものの番号を記入してください)

- ① 洞爺湖ができる前の噴火でできた
- ② 約5万年前に、噴火口を移動しながら火山活動をくり返してできた
- ③ 大雨で回りの土砂が流され、たまたま残った部分が島になった

8月号のジオクイズ

「洞爺湖はどうやってできた湖?」

答えは「約11万年前の巨大噴火で

できた穴に水がたまってできた」でした!

～ 応募先 ～ ☎049-5692

洞爺湖町栄町58番地 洞爺湖町役場ジオパーク推進課

※ファックスの方は Fax 76-4727 まで